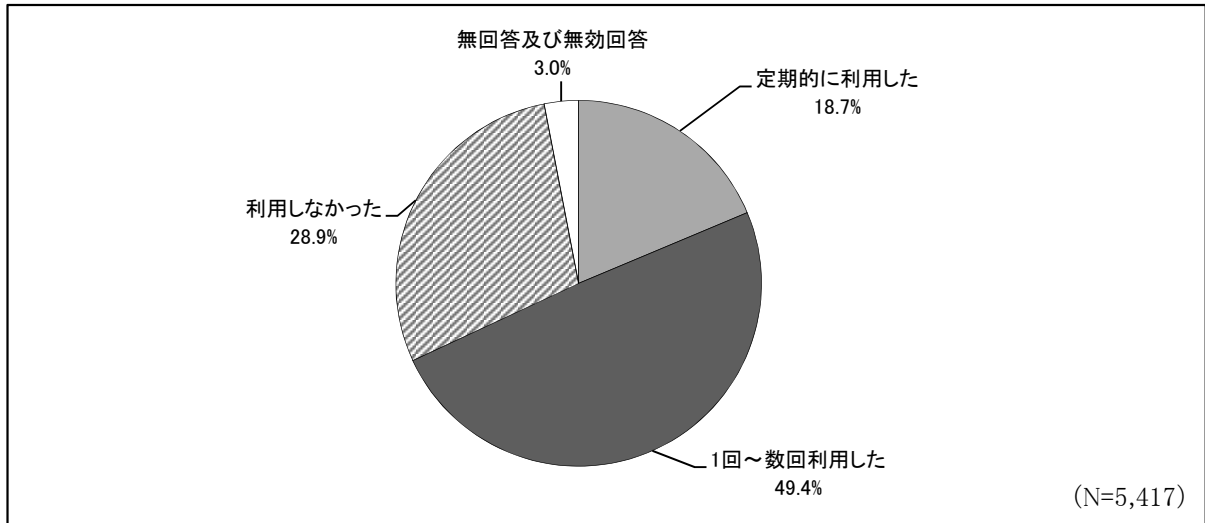


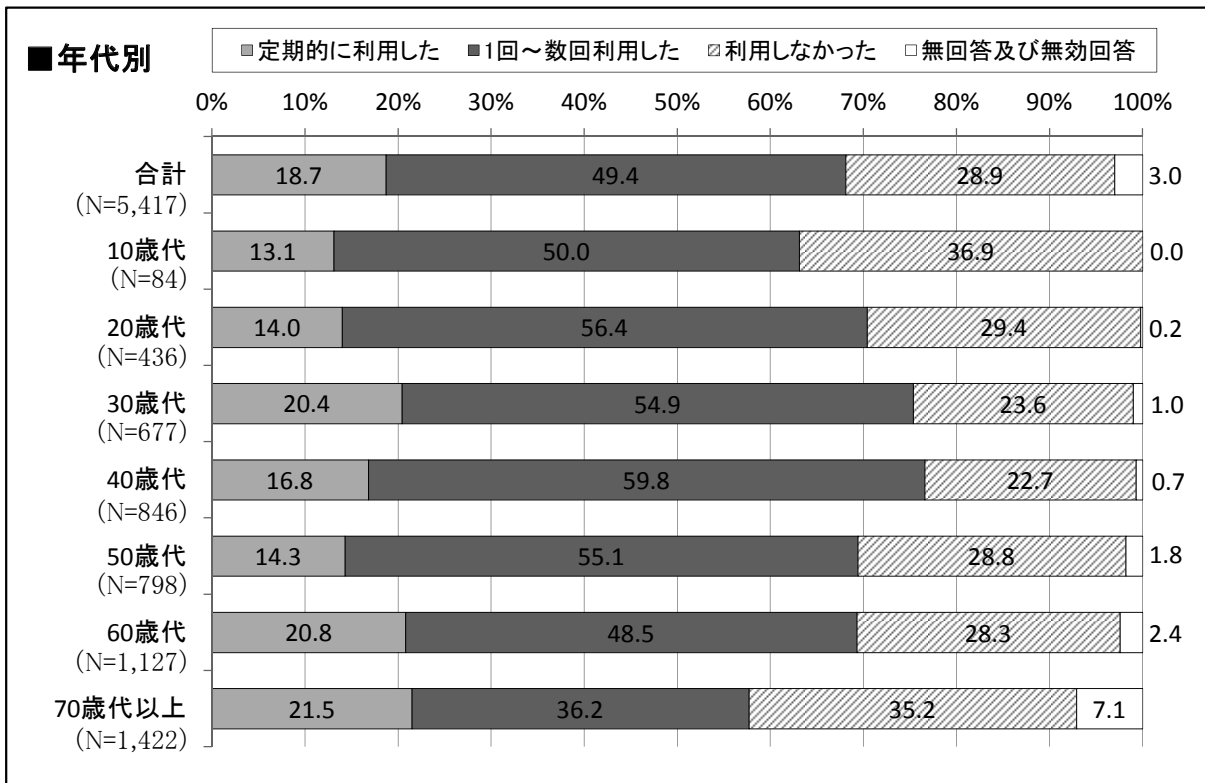
第14章 公共施設について

岡山市の公共施設(庁舎や公民館など)は、一時的に集中して整備されたことから、今後大規模修繕や更新の時期を一斉に迎えることとなり、安全対策や財政負担の増大が大きな課題となっています。また、「人口減少・超高齢化」の進展を見据えたまちづくりを進め、公共施設の在り方についても、需要と供給のバランスのとれた持続可能なものにしていく必要があります。早急に取り組まなければならない重要な課題です。

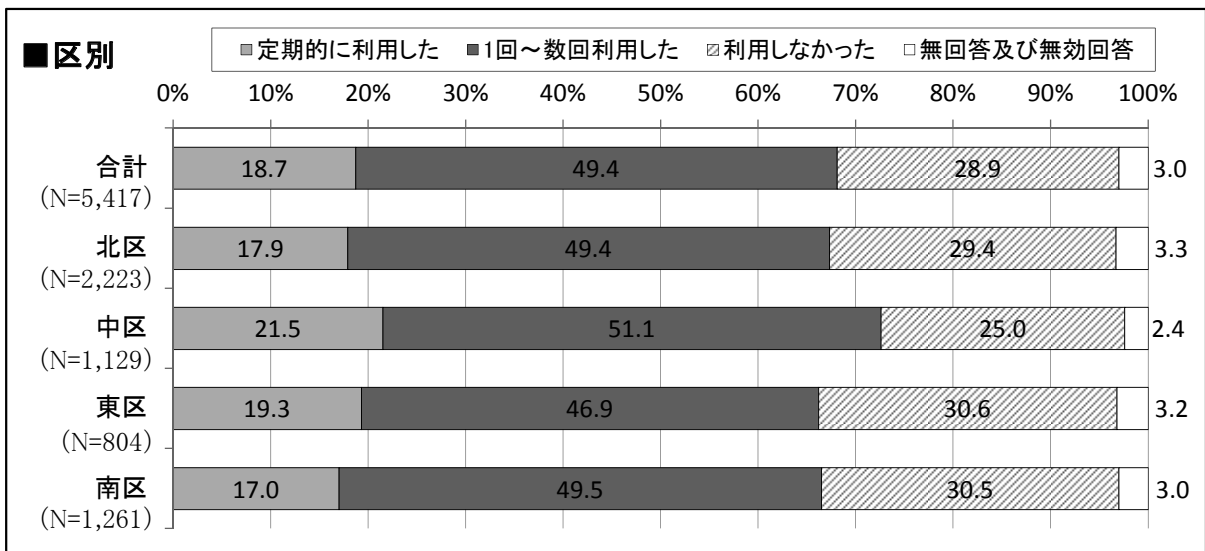
【問33】過去1年間に、岡山市の公共施設を利用しましたか。



・回答した人の割合が最も高いのは「1回～数回利用した」49.4%で、次いで「利用しなかった」28.9%となっている。

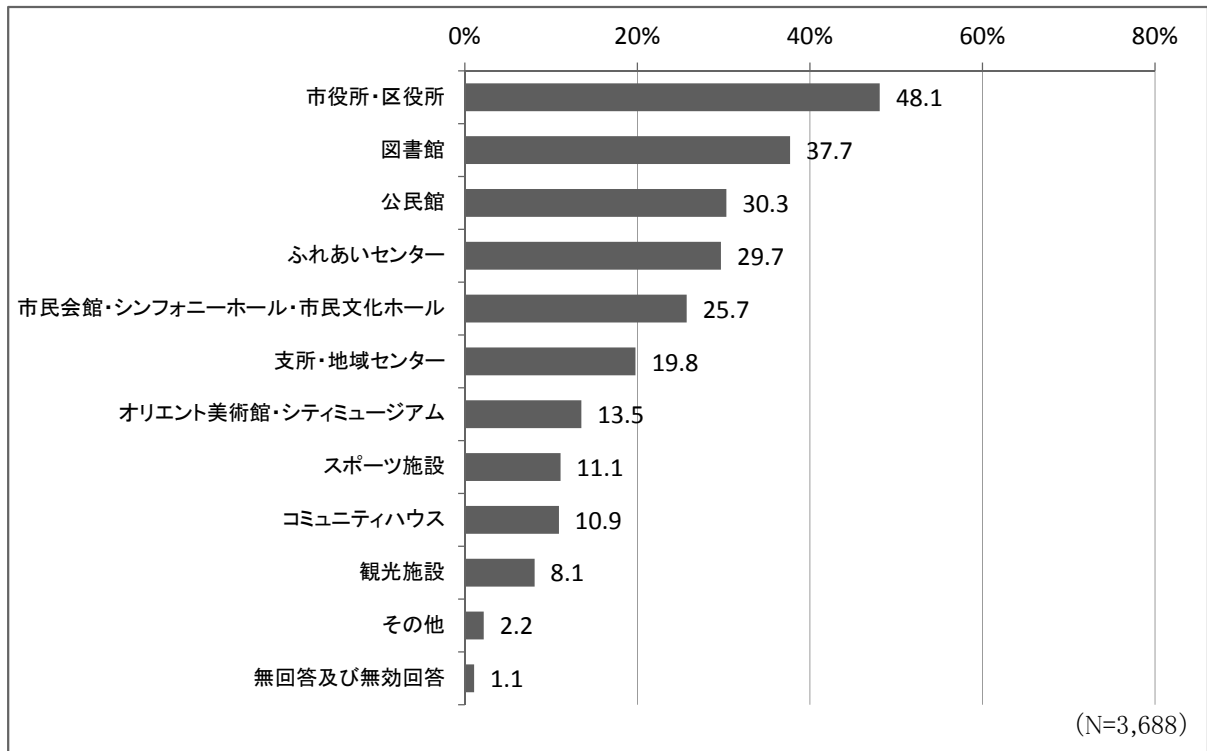


- ・「定期的にご利用した」「1回～数回ご利用した」を合わせた割合が最も高いのは40歳代で、76.6%となっている。

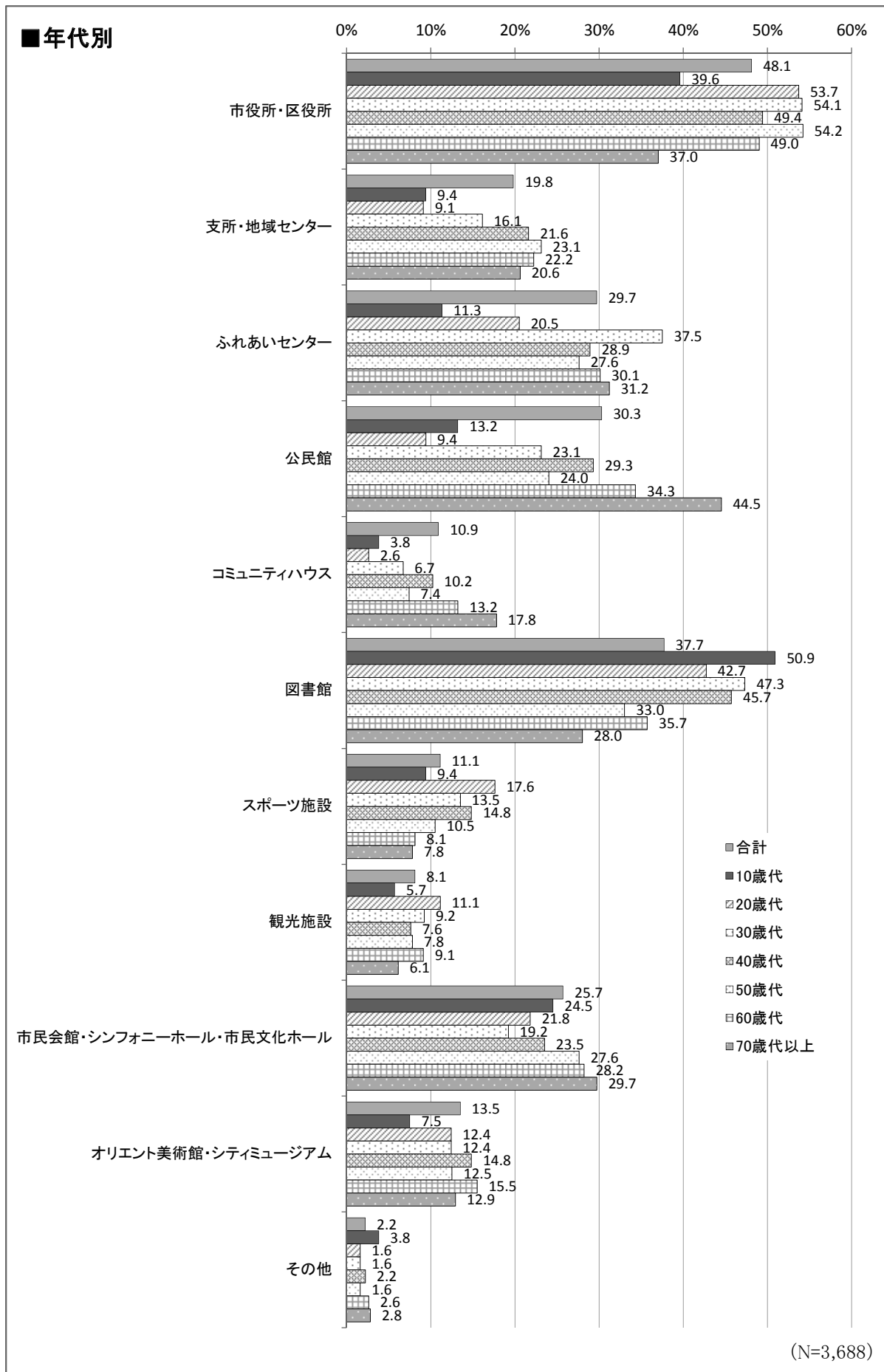


- ・「定期的にご利用した」「1回～数回ご利用した」と回答している割合が最も高いのは中区で、合わせて72.6%となっている。

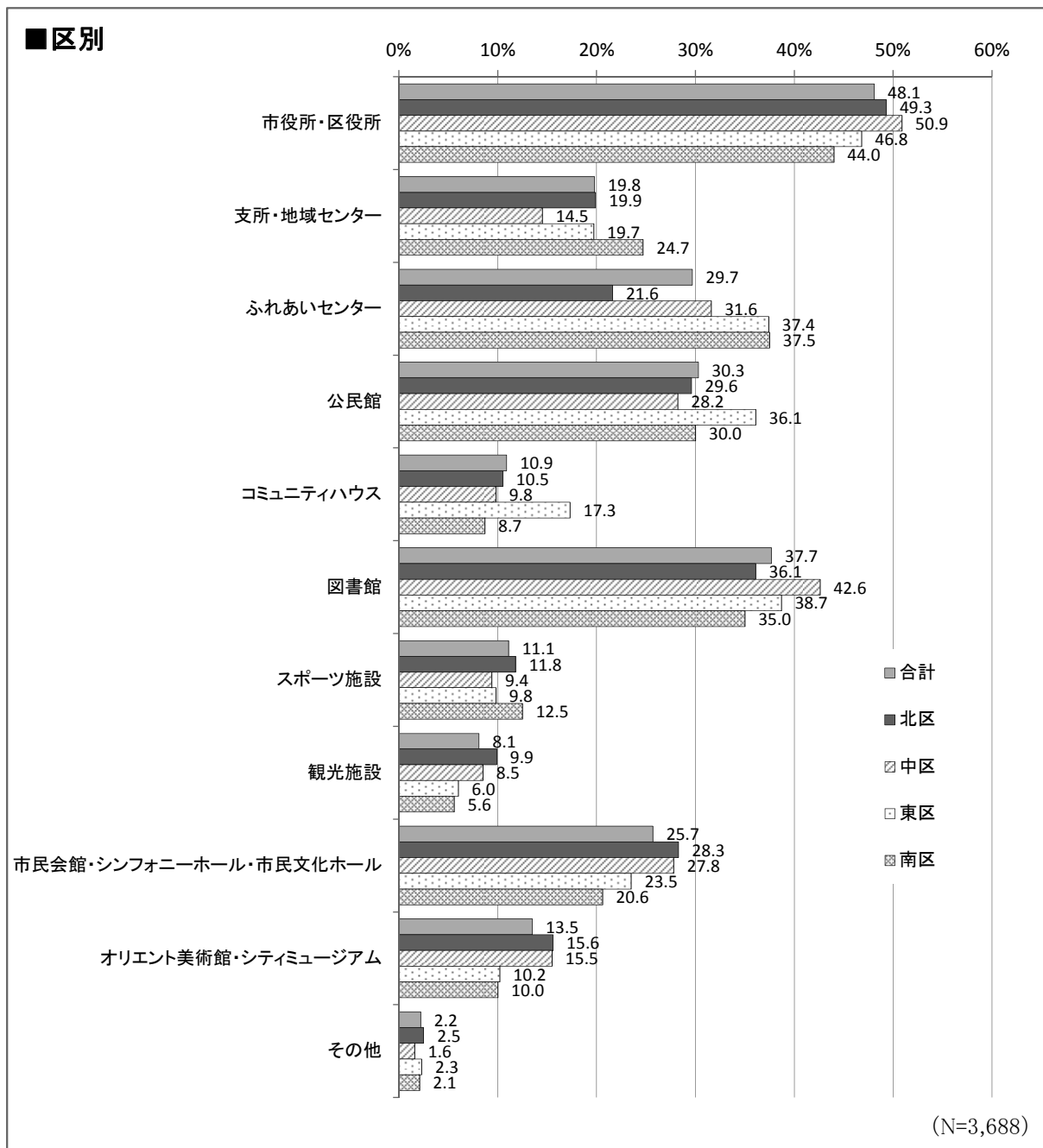
【問33】で「1.定期的に利用した」「2.1回～数回利用した」と答えられた方におたずねします。
 【問33-1】どのような施設を利用しましたか。(複数回答)



・「市役所・区役所」と回答した人の割合が最も高く48.1%、次いで「図書館」が37.7%である。

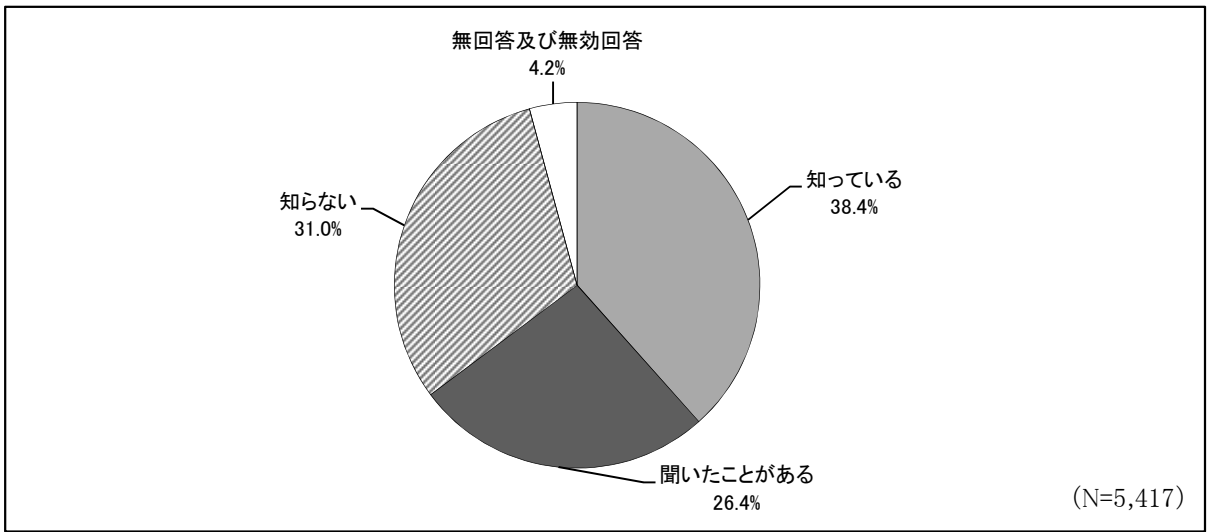


・「公民館」については、利用割合の高い70歳代以上と低い20歳代との差が35.1ポイントある。

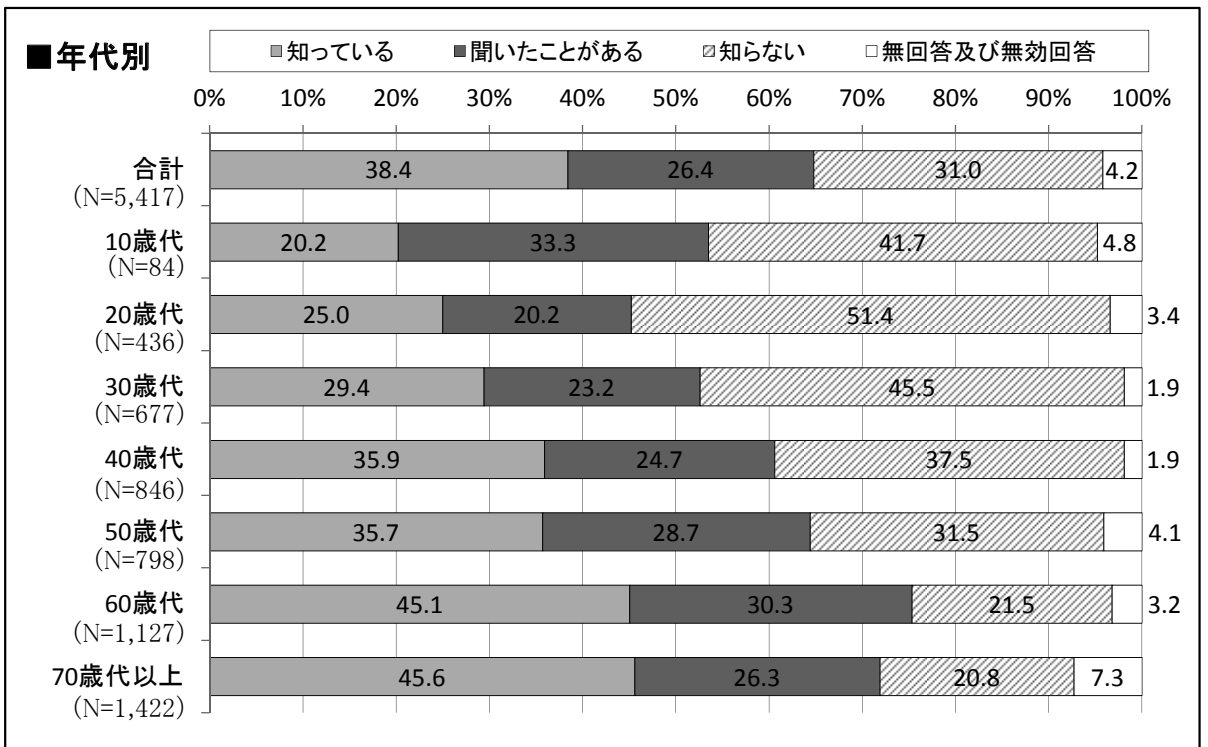


・あまり大きな差は見られないが、「ふれあいセンター」について北区と南区では15.9ポイントの差が見られる。

【問34】現在ある公共施設について、今後、建て替えなど一時期に多額の費用がかかることを知っていますか。



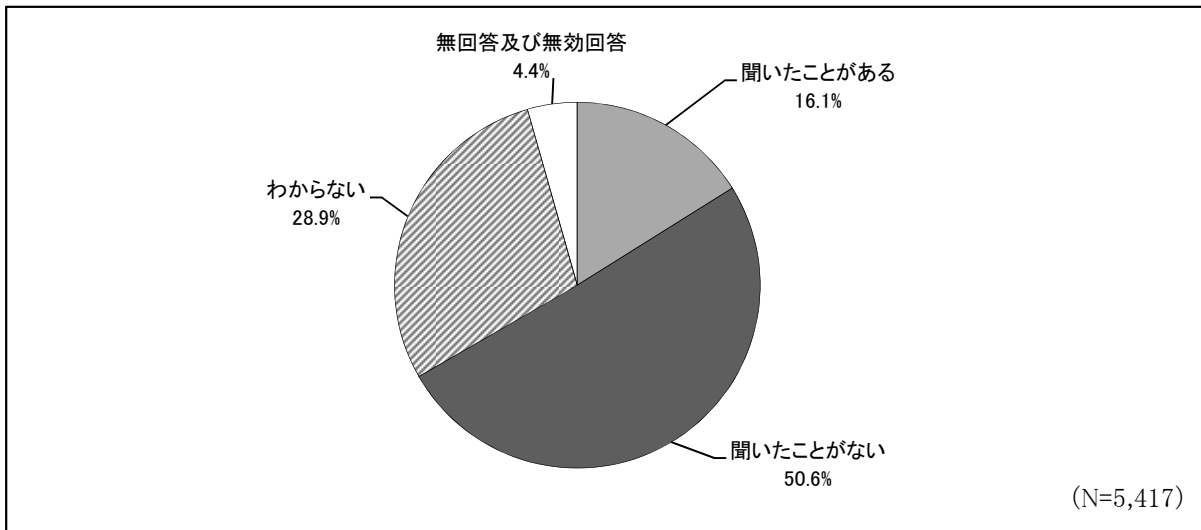
・回答した人の割合が最も高いのは「知っている」で、38.4%となっている。



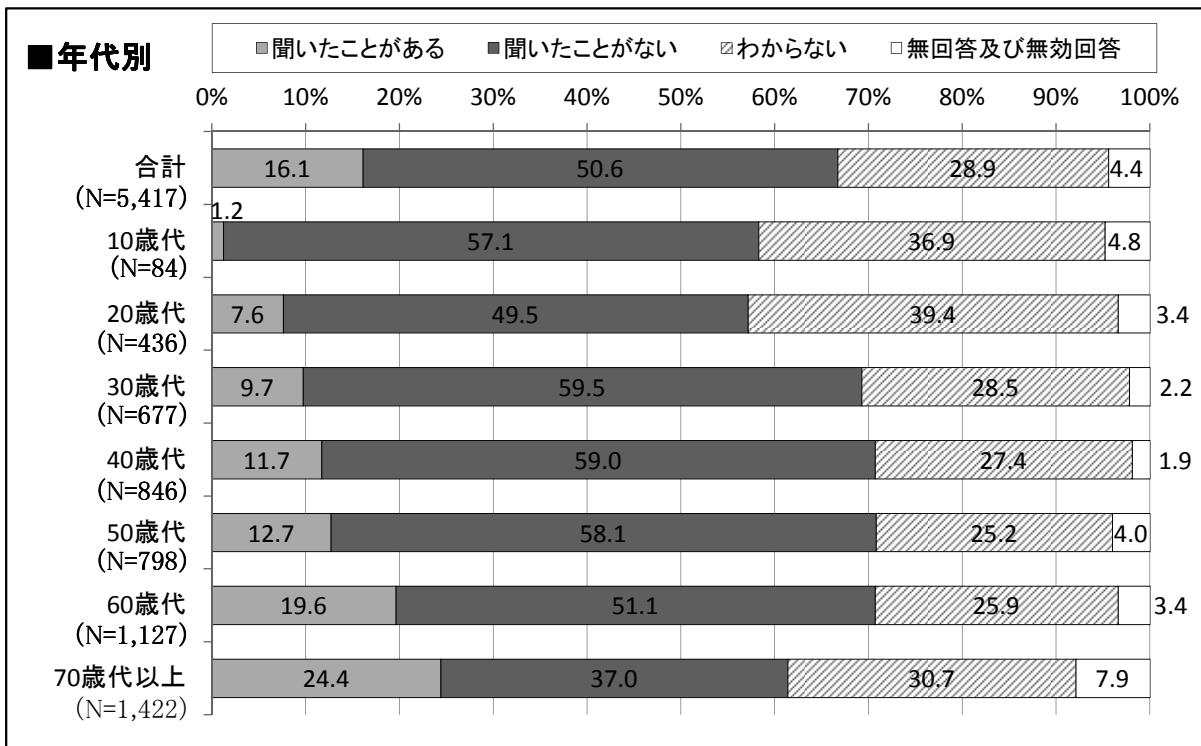
・年代別に見ると、年代が上がるにつれて「知っている」と回答した人の割合が高くなっている傾向が見られる。

・一方で、「知らない」と回答した人の割合は、20歳代では、5割を超えている。

【問35】公共施設の更新問題に関して、「公共施設等マネジメント」という言葉を聞いたことがありますか。



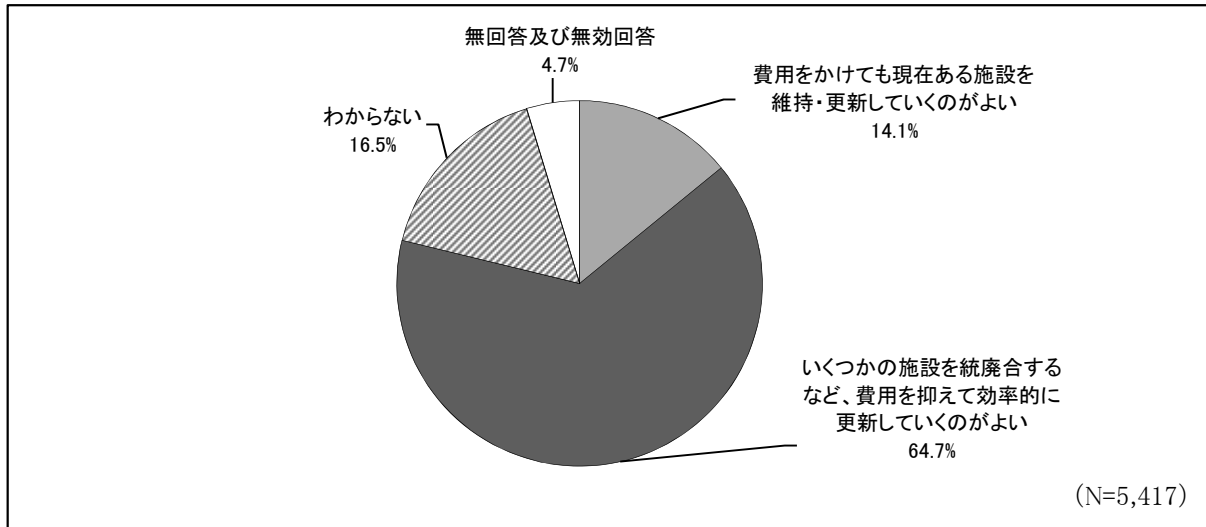
・回答した人の割合が最も高くなっているのは、「聞いたことがない」50.6%となっている。



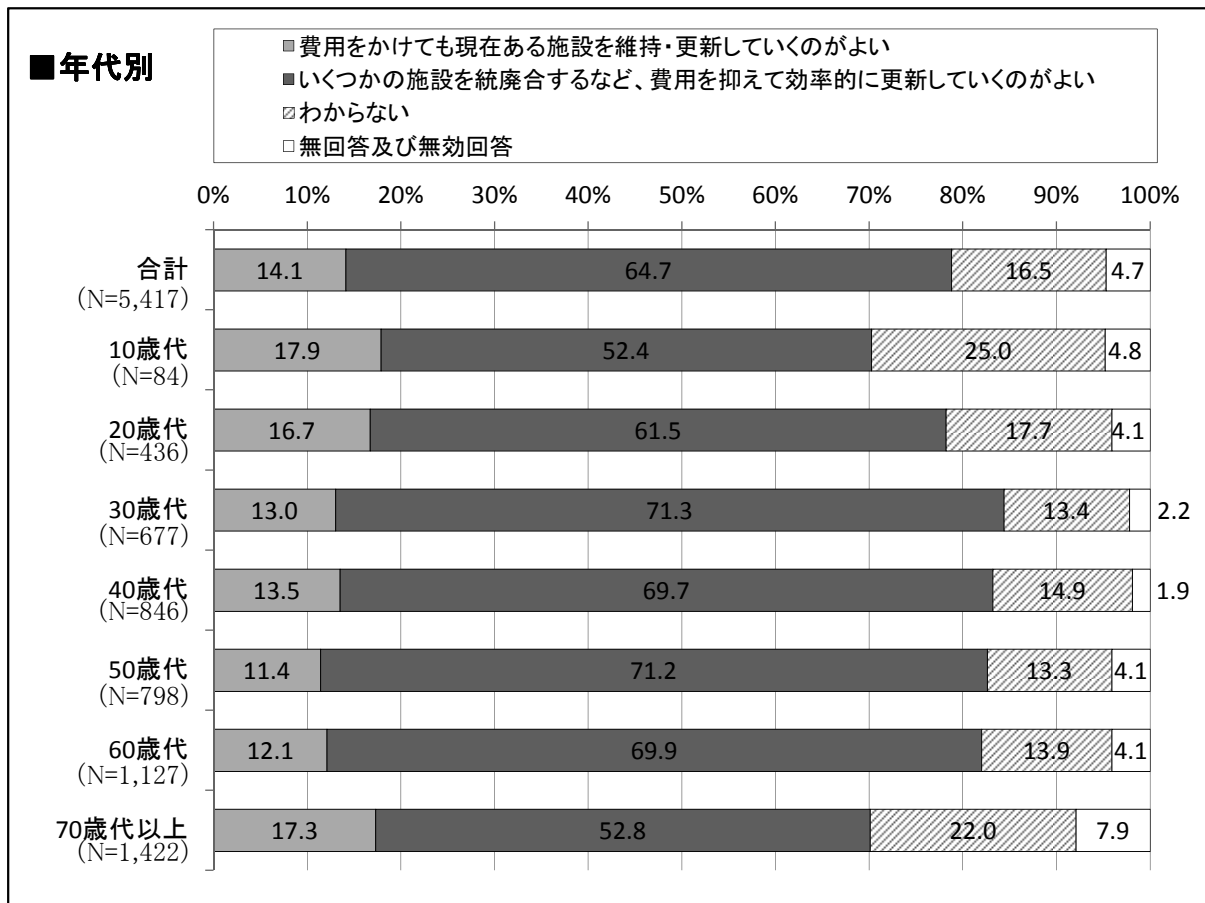
・年代別に見ると、年代が上がるにつれて「聞いたことがある」と回答した人の割合が高くなっていく傾向が見られる。

・「聞いたことがない」と回答した人の割合は、20歳代、70歳代以上を除いた他のすべての年代で5割を超えている。

【問36】公共施設の整備にかかる費用についてどう思いますか。



・回答した人の割合が最も高くなっているのは、「いくつかの施設を統廃合するなど、費用を抑えて効率的に更新していくのがよい」の64.7%となっている。



・年代別に見ると、全ての世代において「いくつかの施設を統廃合するなど、費用を抑えて効率的に更新していくのがよい」と回答した人の割合が5～7割となっている。